

令和2年(2020年)7月27日

彦根市教育委員会
教育長 西嶋 良年 様

彦根市社会教育委員の会議
委員長 森 将豪

成年年齢引下げに伴う彦根市における成人式典の対象年齢等について（答申）

令和2年(2020年)7月2日付け、彦教委生第187号により諮問があったこのことについて、当会議で慎重に審議した結果、別紙のとおり答申いたします。

成年年齢引下げに伴う彦根市における成人式典の対象年齢等について

1 対象年齢について

「その年度に 20 歳に達する人」とし、その理由は、次のとおりとする。

- ・ 民法改正により成年年齢が 18 歳に引き下げられるが、18 歳の多くは高校 3 年生であり、受験勉強や就職活動など進路の選択に関わる大事な時期にあたることから、本人にも保護者にも大きな負担となることが懸念されること。
- ・ 彦根市在住の対象者およびその保護者 2,000 世帯 4,000 人へのアンケート調査結果から、回答者 1,135 人のうち、960 人(84.6%)が「20 歳で実施するのがよい」と回答されていること。
- ・ 20 歳を対象に開催することで、大学進学や就職等を機に地元を離れた人も、ふるさと彦根に帰省し、地元の友人との再会や地域の人との触れ合いで、ふるさとへの愛着を育むよい機会となること。

2 開催時期について

「1 月(成人の日など)」とし、その理由は次のとおりとする。

- ・ 「国民の祝日に関する法律」で「成人の日(1 月の第 2 月曜日)」の意義は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いほめます。」とされており、「成人の日」を含めた三連休の期間に式典を開催することで、おとなとしての自覚と責任を促すきっかけとなること。
- ・ アンケート調査の結果から、回答者 1,135 人のうち、840 人(74.0%)が「1 月(成人の日など)に実施するのがよい」と回答されていること。

3 式典の名称について

民法改正に伴い成年年齢は 18 歳となるが、式典の対象年齢は「その年度に 20 歳に達する人」とすることから、「20 歳のつどい」などの名称が望ましい。

4 その他

式典は、対象者だけでなく、保護者やそのご家族にとっても人生の大きな節目となる行事であるため、今回のアンケート調査に寄せられた対象者およびその保護者の意見に配慮され、多くの対象者が参加しやすいものになるよう努めること。